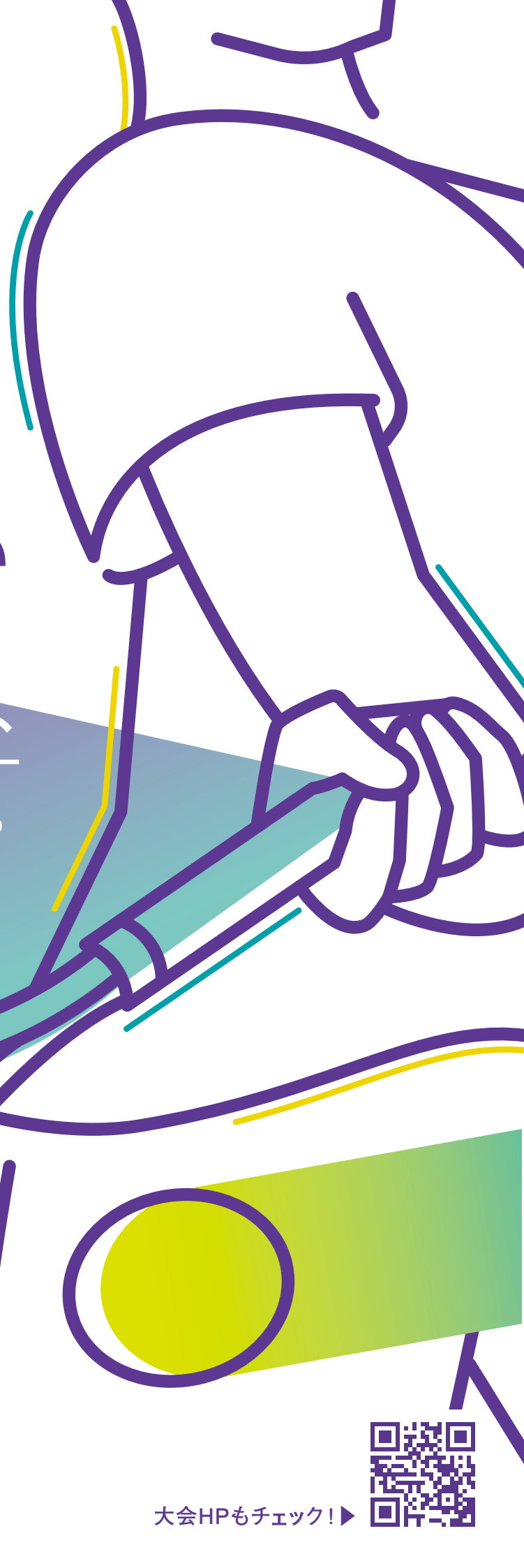


# 筑波大学 MEIKEI OPEN TENNIS

大会ミニパンフレット

テニスで魅せる、テニスを魅せる

 MEIKEI OPEN  
筑波大学 MEIKEI OPEN Tennis Tournament



大会HPもチェック!▶

## 広報係



YouTubeやTwitterなどのSNSを使って大会の広報を行います。昨年力を入れた広報活動の経験を生かしながら新しい試みにも挑戦します!今年は”テニスの魅力にせまるもの”に主眼を置くことで全国・世界の方々はもちろん、地元の方々や筑波大学内での認知度も向上させたいとメンバー全員意気込んでおります。我々の広報活動に期待してください!

大会のポスターやパンフレット作成、会場の掲示物作成や音響計画など、選手やお客さんの目に触れるような部分を多く担当します。ポスターは、筑波大学の芸術専門学群の方々とタッグを組み、1からデザインをしています。結果として、大会の魅力が伝わるかっこいいデザインになりました。ぜひご覧下さい!



## デザイン係

## 学生実行委員

大会コンセプトの  
えて活動してい  
限にお届け  
一緒に



# 総務係

選手受付や賞金支払いの対応、大会のホームページ作成や、収入・支出の管理など、大会を裏側から支える仕事を行います。メンバーは熱い闘志を持った精鋭たちばかり。今年から担当することになったホームページを含め皆様にワクワクを届けられるように努めます！



決定や組織づくり、各係の統括など、係の枠を越えます。様々なコンテンツを通じて、大会の魅力を最大します。MEIKEIオープンを誰よりも楽しみ、皆さんと2022大会を盛り上げます！

大会にご協賛して下さる企業様や地域の方の対応をします。電話をしたり、時には新規企業へ訪問して大会についてプレゼンテーションを行います。普段関わることがないような社会人の方と関わることができるので、とても社会勉強になります！大会運営に欠かせないスポンサーの方に大会の魅力を伝えられるように頑張ります！



# 渉外係



### 女子部紹介

女子部は現在18名で活動しています。

部の雰囲気はとても明るく、常に向上心を持って取り組めるのがこのチームの持ち味です。1人1人の個性を活かしながら、日本一に向けて部員全員で精進していきます。

### 主将コメント

チームの目標は、団体戦の全国大会である王座優勝。昨年は惜しくも王座に出場することが出来ませんでした。次こそ全員で目標を達成するために、1人1人が意識を高く持って活動に励んでいます！

## 女子部

## 男子部

### 男子部紹介

男子部は現在20名で活動しています。

部員の中には体育専門学群以外の学生もあり、1人1人が目標に向かって練習に取り組んでいます。残念ながら昨年の関東大学テニスリーグ(団体戦)は開催されませんが、今後も更に切磋琢磨し、1部昇格を掴み取ります。

### 主将コメント

現在男子は2部リーグに所属しているため、1部昇格に向け日々部活に取り組んでいます。男子部では、主体性を大切にして取り組んでおり、与えられたメニューをこなすだけでなく、自分の課題を解決するために必要な練習を各自で取り組んでいます。



## 阿部宏美選手（新4年）

——全日本学生タイトル制覇！絶対的エース！

- 全日本学生テニス選手権大会（通称インカレ）  
シングルス…ベスト4 ダブルス…ベスト4
- 全日本学生室内テニス選手権大会（通称インカレインドア）  
シングルス…優勝 ダブルス…ベスト8



## 石樽元晴選手（新4年）

——男子部主将！球種を操って相手を封じ込める天才！

- 全日本学生テニス選手権大会  
シングルス…ベスト16 ダブルス…ベスト16
- 全日本学生室内テニス選手権大会 出場
- 関東学生テニス選手権大会（通称夏関） シングルス…ベスト4



テニス部は学年や男女にとらわれず、互いに刺激し合える明るい部活動です。週に1度男女合同での練習があり、様々なレベルの選手達と練習に取り組めるので、毎回とてもいい刺激になります。

※2021年に開催された学生大会の戦績です。

## 照井妃奈選手（新3年）

——苦手だったダブルスでも入賞するなど大きな飛躍！

- 全日本学生テニス選手権大会  
シングルス…ベスト16 ダブルス…ベスト8
- 全日本学生室内テニス選手権大会  
シングルス…16 ダブルス…ベスト8
- 関東学生テニス選手権大会 ダブルス…準優勝



## 中村元選手（新2年）

——期待の新星！力強いサーブとバランスのいいテニスで相手を圧倒！

- 全日本学生テニス選手権大会 ダブルス…ベスト4
- 全日本学生室内テニス選手権大会ダブルス 出場
- 関東学生テニス選手権大会 シングルス…ベスト8

※2021年に開催された学生大会の戦績です。



## 2019

MEIKEIオープンのYouTubeへの挑戦は、2019年から始まりました。この企画の目的は、「大会の魅力をより多くの方々に発信すること」です。2019年大会では、主に大会期間中に選手のプレー動画などを発信し、多くのヒットコンテンツを生み出しました。



## 2020

2020年大会では大会のメインスポンサーの企業様との対談動画など、大会準備期間もYouTubeによる発信を行い、より大会の裏側を知ってもらえるようなコンテンツ制作に挑戦しました。残念ながら、新型コロナウイルス感染症の影響で大会を開催することは叶いませんでしたが、YouTubeを通じて、学生スタッフの大会への思いなどを表現することもできました。



## 2021

2021年大会は、はじめから大会開催が危ぶまれている状況の中でのスタート。そのような状況下で登録者数1000人を目標に、制作に当たりました。大会の中止が決定されたあとはより一層制作に精を出し、遂に昨年6月末に目標に到達することができました。2021年の大会運営はバラエティ豊かな動画が生まれ、大きな飛躍の年になりました。



## 2022

2022年大会は「テニスで魅せる。テニスを魅せる。」という大会スローガンのもと、競技としてのテニスにフォーカスしてYouTubeを盛り上げていきます。チャンネル登録者1000人を突破したことやSNSの広報活動によって、より多くの人に見ていただける機会が増えました。テニスの新たな可能性をYouTubeの動画制作を通じて見つけて共有していきたいと思えます！

MEIKEI YouTubeの更なる進化に乞うご期待！





**対面授業がない！  
新しい友達ができない！  
遊びに行けない！**

学校に行く機会が無かったので、友達作りにくかったし大学生感もありませんでした。でも、自分の自由な時間が増えた分、読書をしたり、ドラマにはまったりと趣味の時間が増えました！

**2020年度入学**



高校2年生の冬からコロナ感染が広がり、受験期には学校にも十分に行くことができず、塾に通う日々で慣れるまではしんどかったです。入学してからはオンライン授業がほとんどなので大学生感はありませんが、部屋着のまま授業を受けれたり、復習がしやすかったりして充実しています。会う人がほとんど部活仲間なので同期とはすぐに仲良くなりました！

**2021年度入学**

激しい部活を行いながらもリフレッシュ、ケアする時間がたくさん取れます！コロナ禍での活動が難しくなった分以前よりも些細なことへ感謝の気持ちが持てるようになりました！

**2019年度入学**



コロナ関連の様々な影響で選手のモチベーション、チーム力の向上にまた違った難しさを感じていますが、このような状況でも部員が前向きになれる環境を整えることが私達に求められていることだと感じます。メニューを工夫し現状維持ではなく更に進化していく事を心がけています！

**最高学年として**

**コロナ禍での変化について、  
筑波大テニス部員に聞いてみました！**

## Q1. MEIKEIオープンに出場してみてもう

運営、選手と両方の側面から大会を見ることができました。学生が丁寧に作り上げていること、自身のホームコートで試合できることから大会自体にあたたかさを感じました。また、この大会を皮切りに他のITF大会でも結果を残すことができ、MEIKEIオープンが世界への登竜門を担っていることを強く感じました。

## Q2. コロナ禍でのテニス活動を経験して思うこと

ありがたかりかもしれませんが、当たり前が当たり前ではないということを感じました。最後の2年間リーグ戦やMEIKEIオープンが開催されなかったことは、非常に苦しい出来事でした。特に大会実行委員が開催のために必死にがんばっている姿を見ると、私は選手として、最後の2年間の1つ1つの大会でベストを尽くそうと考えることができました。

## Q3. 今後の目標は？

自身のステージを「大学生アスリート」から「社会人」としてのステージに切り替え、17年間続けてきたテニスでの経験を今後の人生に活かしていくことです。まずは怪我をせず、さりげなく新人賞を狙って頑張ります。笑

## Q4. 大会運営をする学生に一言お願いします！

MEIKEIオープンは、部員によって、様々な関わり方ができる活動です。今大会は2年ぶりの開催となり大変なことも多いと思いますが、まずは無事に開催できること、次に大会が成功することを願っています。頑張ってください。



学生出場選手  
田形諒平



学生出場選手  
川橋勇太

## Q1. MEIKEIオープンに出場してみてもう

学生が運営、ボーラー、線審などを行っているため、頑張ろうと思える大会です。地域の方々にとっても支えられているように感じました。

## Q2. コロナ禍でのテニス活動を経験して思うこと

2020年は本当に苦しかったです。大会もなく、何に対して練習しているのかわからなくなる時期もありました。現在は、大会こそ開催してもらっていますが、海外遠征でのストレスがまだまだ多いです。ですが、SNSなどを頻繁に使うようになり、応援していただける機会も増えました。

## Q3. 今後の目標は？

全日本選手権優勝とグランドスラム出場。そのために1日1日、無駄なトレーニングはしないように努めたいです！

## Q4. 大会運営をする学生に一言お願いします！

僕もMEIKEIオープンの運営側を経験しているので、皆さんの努力を少なからず知っているつもりです。部活動と両立するのが難しい部員も多いと思いますが、大会終了後にやってよかったと言える大会を目指してほしい。選手として大会開催していただけるのは感謝の気持ちでいっぱいです。応援してます！

## Q1. MEIKEIオープンのデザイン係チームになった理由は？

ポスターやパンフレット制作において、せっかく芸専の方と作業ができるなら、どんな考え方を経てひとつの作品が出来上がっていくのかずっと興味がありました。また、単純にデザインに関して知識が浅く、センスにも自信がないので、芸術の世界に少しでも入り込んで、ひとつの経験として今後に役立てたいと思ったからです。

## Q2. MEIKEIオープンへの愛を語ってください

中1の時にボールパーソンとして MEIKEIオープンに関わり、大学生が自分たちでひとつの国際大会を作り上げているところを目の当たりにし、先輩方が生き生きと活動をしていてとても感動しました。この経験をきっかけに、筑波大学に入りたいと思うようになるくらい、MEIKEIオープンは素晴らしい活動だと思っています。私と同じように、学生が進路を決めるきっかけとなるくらい、魅力的な大会を目指します！！

## Q3. 地元づくばに一言！

20年間ずっとお世話になっております。



体専2年  
2022大会  
デザイン係チーフ  
塚田結

## Q1. MEIKEI オープンに関わったきっかけは？

昨年、同じサークルに所属していた先輩から一緒にMEIKEIオープンのデザインをやらないかと声をかけていただいたことです。この大会の存在自体は、2019年度のポスターを見てから知っていました。

## Q2. MEIKEI オープンに関わってみてどうでしたか？

私はスポーツに関わる機会が全くなかった上に、学生主体で作り上げる大会の裏側にはじめて触れたのでとても刺激を受けました。また、その大会のひとつの要素としてデザインをすごく大事にしてくださることに感動しました。私たちの制作したものに対して真剣に向き合ってくれて、より良いものにしていただいているのを感じられて嬉しかったです。

## Q3. ポスター制作などで意識した、していることを教えてください！

私もポスターを見て大会を知った身なので、同じように見てくれた人にMEIKEIオープンという大会の存在を印象づけられるようなポスターにしたいと考えながら制作しています。今年はMEIKEIらしくありつつ新しさもあるポスターを目指したいです。

## Q4. 見てくれている人へメッセージ

大会をより盛り上げるお手伝いができるように頑張りますので、選手や試合とともにデザインにもちょっと注目していただけたら嬉しいです！



芸専3年  
2021-2022大会  
デザイナー  
小沢遥





## 体操競技部

全日本学生体操選手権大会において団体男子4位、女子2位に！  
個人での総合、種目別においても大活躍です。



## バドミントン部

全日本学生バドミントン選手権大会の団体において男子ベスト8、  
女子は優勝し、3年越しの6連覇を達成しました！



## 女子バレーボール部

全日本バレーボール大学女子選手権大会において第3位に！  
準決勝では最終セット25-27と追い詰めました。  
更なる飛躍に期待大です！



## 陸上競技部

全日本大学女子駅伝対校選手権大会の推薦校選考会に  
おいて筑波大学が優勝し、7年ぶりに全日本大学女子駅伝の  
出場権を獲得しました！！



## 男子ハンドボール部

全日本学生ハンドボール選手権大会で第3位に！東京2020オリンピックに出場した選手もいます！